



鈴木善十郎議員

観光振興

# 小島取得後の体験観光事業

## シーカヤック体験を含め関係団体と協議

質問 オランダ島のほかに小島を取得し、オランダ島と一対にして、自然保護を基本としながら、新たな体験観光事業が展開できるよう織笠漁業協同組合と協議を進めているとあるが、新たな体験観光事業とは具体的にどのようなものか。

沼崎町長 オランダ島と小島は、国立公園の第二種特定地域に指定されていることから、自然公園としての保全と利用を図ることが第一と考えるので、基本的には現状のままです。

となる。

そのような規制の中で、どのような利用を図れるのかとなると、例えば、近年山田湾でもシーカヤックを楽しむ人たちの姿が見られるので、山田湾をシーカヤック体験のメッカにできないか、その拠点としてオランダ島と小島は大いに活用できると考える。

シーカヤック体験も含めた新たな体験観光事業については、これから関係団体と協議しながら取り組んでいきたいと考える。

### 子育て支援

## ブックスタート事業の効果

### 赤ちゃんとお話する家庭増に期待

質問 絵本を通して親子のコミュニケーションを深めるため、3カ月児健診の際に、おはなし広場ボランティアによるブックスタート事業として、絵本をプレゼントし、子育てにやさしい環境づくりを進めてきたとあるが、その効果は。

沼崎町長 児童を取り巻く家庭環境の変化や親子関係の希薄化の中で、絵本を介して赤ちゃんを保護者が心触れ合うひとときを持つてもらおうとかけつけたりするため、3カ月児健診時に絵本の読み聞かせ事業と併せて絵本をプレゼントする

ブックスタート事業を実施してきた。効果については、家庭での様子を見ると、絵本がそばにあることにより絵本を読む機会が増えているようである。赤ちゃんと言葉と心を通い合わせるかけがない時間が増えていっているところではないかと、期待を込めている。

### 議員12人が一般質問



3カ月児健診時に絵本をプレゼントされ「興味津々？」の赤ちゃん